

国高旋風



国立高校野球部の6月（マネージャーより）「いよいよ」

6月に入り、いよいよ夏の全国高校野球選手権西東京大会まであと少しとなりました。吹奏楽部やダンス部の皆さんと連絡を取り始めたり、大会に向けて動き出す度に、本当にあと少しで大会が始まるのだということを実感します。

次が高校野球人生最後の大会になる3年生は、国立高校野球部に入部してから目指し続けた「甲子園」という目標に向けて、1、2年生は、今までたくさんお世話になった3年生ともっと野球がしたいという思いで、大会までのこの期間を今まで以上に熱く、そして貪欲に過ごし、一層強い思いで野球に向き合っています。

「こんなもんでしょ。」や、「そんなにやるの？」という言葉が出た時点で終わり。決して簡単ではない「甲子園」という目標を掲げるチームとして、恥ずかしくないプレーや練習へ臨む姿勢、普段の生活態度、そして結果を皆さんにお届けします。

夏の大会後、新チームを引っ張る2年生に変化が。

今までいかに3年生に頼り切っていたのか、自分たちがどれほど無責任だったのかを痛感するキッカケとなる出来事があり、反省と改善について学年ミーティングの中で長く時間を使い話し合いました。

新チームになってからも、失敗を経験しながら次につながる学びを得て成長し、応援されるチームを目指し日々努力していきます。